

(非小肺がん048) アブラ・カルボ・キイトルーダ
化学療法登録書特定生物由来製品
同意書・管理票

薬剤部調製用(医師は投与量入力不要)

患者ID @PATIENTID

患者氏名 @PATIENTNAME

診療科 @USERSECTION 医師名 @USERNAME

レジメン開始予定日(必ず入力)

年 月 日

アブラキサン+カルボプラチン+キイトルーダ療法				
				21日/1コース
				次コース
	1日目	8日目	15日目	22日目
キイトルーダ	↓			↓
カルボプラチン	↓			↓
アブラキサン	↓	↓	↓	↓
【参考】				
キイトルーダ	200mg			
カルボプラチン	AUC=6 適宜減量			
(特生)アブラキサン	通常投与量	100mg/m ²		
	1段階減量	75mg/m ²		
	2段階減量	50mg/m ²		
★アブラキサン100mg/1バイアルにつき生食50→100lに変更(残廃棄)				
投与量200mgを超える場合には生食50→100lに変更(残廃棄)				
Grade2以上のInfusion reactionが発生した場合には次回投与時には以下の前処置を行う。				
レスタミンコーワ錠10mg 5錠				
カロナール錠500mg 1～2錠	をキイトルーダ投与前90分(±30分)内服			
注意！下記の場合は、キイトルーダの休薬完了を移動しなければオーダーできません。				
◆副作用(間質性肺炎・炎症性腸疾患)でインフリキシマブBSを使用する場合				
インフリキシマブBS 1回5mg/kg 単回投与 間質性肺炎には適応外使用				
→キイトルーダのレジメンフォルダ内『副作用』インフリキシマブBS』を使用				
◆副作用(間質性肺炎)でエンドキサンを使用する場合				
エンドキサン(シクロホスファミド)適応外使用 1回500mg/m ² 単回投与				
→『その他の肺がん003)CPA/パルス』を使用				

*レジメン開始後、投与スケジュール変更(休薬・減量等)コメント欄

※day1のイメンド(125mg)は処置、day2以降のイメンド(80mg)は処方

*メインルートはインラインフィルターを使用

Rp.4、Rp.5、Rp.6は側管から投与。インラインフィルター使用不可

療法プロトコール				
Rp.	イメンドcap (125mg)		朝	内服処置
Rp.1	生理食塩液 50ml			
	デキサート 1A			
	アロキシ 1A	15分	点滴	
Rp.2	生理食塩液 100ml			
	キイトルーダ 200mg	30分	点滴	
Rp.3	生理食塩液 50ml	15分	点滴	
Rp.4	生理食塩液 50ml	プライミング用		
Rp.5	生理食塩液 50ml(★注意)			
	アブラキサン ()mg	30分	点滴	
Rp.6	生理食塩液 50ml	15分	点滴	
Rp.7	ソルデム3A 200ml			
	カルボプラチン ()mg	60分	点滴	
Rp.8	生理食塩液 50ml	15分	点滴	
				7病日に休薬完了

②day08・day15

療法プロトコール				
Rp.1	生理食塩液 50ml			
	デキサート 2A	15分	点滴	
Rp.2	生理食塩液 50ml(★注意)			
	アブラキサン ()mg	30分	点滴	
Rp.3	生理食塩液 100ml	30分	点滴	
				7病日に休薬完了

③day01(2回目以降)・・・登録書・説明書抜き